

非開削工事普及推進部会

‘11 活動報告

1. はじめに
2. 全国各市町村PR活動状況
4. 本部事務局への資料請求件数
5. 終わりに

全国非開削普及協議会

1. はじめに

今回の「東日本大震災」では、液状化等による管渠への被害が多くありました。その大半が、マンホールの浮上や開削工法での施工箇所と聞いています。「ソーシャルコスト」並びに「ライフコスト」を考えれば、非開削の重要性を理解していただけると考えます。

非開削工事普及推進部会は、2004年の非開削普及協議会発足当時より、非開削工法の重要性について、PRを続けてきました。以前、製作した「非開削を普及するにあたり」を本部会の資料として、今年度も、全国の役所・コンサルタント、施工業者に非開削工法の優位性をPRしてきました。

2. 全国各市町村PR活動報告

日時	市町村	面談先	内容
平成22年12月	香川県 高松市	土木業者	非開削：入札では、ほぼ“くじ引き”となっている。元請けで仕事が取れ得れば良いが、下請けだと単価が合わない。 EGSM：仕事があれば、是非行いたい。
		東部下水道処理場 下水道課	非開削：推進工法の採用は行っている。 雨水関連は、管理課で行っている。
		市役所 下水道管理課	EGSM：雨水担当者不在の為、資料を預けてきた。
	高知県 高知市	市役所 下水道計画課	非開削：提案型で行っている。（工事費によって異なる）
		市役所 建設部 道路整備部	EGSM：高知市内は、水位が高い為不向きではないか？との事であったが、窪地等に流入する前の、小高い位置に設置を進め等のPRしてきた。
	愛媛県 松山市	市役所 下水道建設課	非開削：推進関連だと、年間2～3工区程度の発注となっている。 EGSM：資料を見て、検討をしておく。
			土木業者
平成22年12月		鹿児島県 鹿児島市	上下水道局 下水道課
	市役所 道路建設課		EGSM：資料を回覧し検討をする。

日 時	市 町 村	面 談 先	内 容
平成 22 年 12 月	鹿児島県 鹿児島市	市役所 河川港湾課 雨水路係	E G S M : 雨水の浸透の際に、排水ますの陥没等が無いか質問を受けた。(鹿児島県では、シラス台地が多い為)
		土木業者	非開削 : 例年変わらず、推進(下水道工事)の発注が少ない。
			E G S M : 興味ある工法だと思う。との事で、今後、進展状況を教えて欲しい。
	宮崎県 宮崎市	上下水道局 下水道建設課	非開削 : 今年度は、推進工事の発注は多くなると思う。
		市役所 土木課 下水道雨水係	E G S M : P R 中に急用が入り、途中で話が終わったが、施設課を訪ねる事を勧められた。
		高洲処理場 下水道施設課	E G S M : 担当者不在
	宮崎県 延岡市	上下水道局 下水道課 計画係	E G S M : 平成 23 年度に、試験施工を行う予定。
		土木業者	非開削 : 推進工事もそうだが、下水道の工事が少なく、仕事が回ってこない。
	熊本県 熊本市	上下水道局 下水道建設課	非開削 : 港方面が行われている。水位がある為、推進を主体として行っている。 E G S M : 合流式下水道は一部あるが、基本的に改善済み。E G S M 工法には興味あり、「近隣での施工があれば見たい」との事であった
	熊本県 八代市	市役所 下水道環境課	非開削 : 採用はしている E G S M : 水位が高いので、難しい。
	熊本県 天草市	本渡浄化センター 下水道課	非開削 : 道路横断が主になっている。非開削の検討をお願いした。 E G S M : 資料を回覧しておく。
	長崎県 長崎市	上下水道局 下水道建設課	E G S M : 「平地は、水位が高い為に難しいにでは?」。標高の低い場所や窪地に流れる前に、浸透させると説明した。
	福岡県 飯塚市	穂波支所 下水道課 建設課	非開削 : 非開削工事の P R 行った。推進工法は採用している。 E G S M : 「合流改善もあり、検討する」との事であった。

日 時	市 町 村	面 談 先	内 容
平成 22 年 12 月	福岡県 北九州市	市役所 下水道建設課	E G S M : 工法の P R を行った。
		市役所 技術監理室 技術企画課	E G S M : 市役所内での、HP (ネットワーク?) 内に技術・工法 P R ページがあり、工法 P R を届けてきた。
	山口県 下関市	上下水道局 下水道課	非開削 : 非開削工法の P R を行った。
		市役所 建設部 河川課	E G S M : 工法の P R を行った。「市内では水位が高いところが多い。」との事だったが、上部での浸透を説明した。
平成 23 年 5 月	大分県 別府市	市役所 建設部 道路河川課	E G S M : 工法 P R を行った。興味を示してくれ、今後検討してくれるとの事であった。
	大分県 大分市	上下水道局 下水道課	非開削 : 非開削工法の P R を行った。
		市役所 土木建設部 道路維持課	E G S M : 工法の P R を行い、興味を示して頂けた。
	宮崎県 延岡市	上下水道局 下水道課 計画係	E G S M : 担当者不在
	宮崎県 宮崎市	市役所 土木課 下水道雨水係	E G S M : 下水道雨水係は、φ800 mm 程度の管きよの管理になるので、「河川係」を紹介された。
		市役所 土木課 河川係	E G S M : 工法の P R を行った。「係内で除量の回覧をする」との事であった。
		上下水道局 下水道建設課	非開削 : 非開削工法の P R 。
		コンサルタント	非開削 : 推進工法の見積 (設計) が多く発注される予定だったが、今はちょっと止まっている。
	宮崎県 都城市	市役所 下水道課	非開削 : 担当者不在。
			E G S M : 合流改善は行っていない(?)。
	鹿児島県 薩摩川内市	市役所 総務部 防犯安全課	E G S M : 工法の P R を行った。検討していただくようお願いした。
		東郷支所 下水道課	非開削 : 非開削工法の P R 。
	熊本県 人吉市	地域生活 防災課	E G S M : 工法の P R 。
		道路河川課	E G S M : 工法の P R 。
水道局 下水道課		非開削 : 非開削工法の P R	

日 時	市 町 村	面 談 先	内 容
平成 23 年 5 月	熊本県 宇城市	市役所 下水道課	非開削：非開削工法の P R
	熊本県 宇土市	市役所 下水道課	非開削：非開削工法の P R。水位が高い 箇所が多く、推進工法を取り入れている。
平成 23 年 6 月	愛知県 豊川市	一宮支所 下水道整備課	E G S M：工法の P R。
		一宮支所 下水道建設課	非開削：非開削工法の P R。
	愛知県 新城市	市役所 建設部土木課	E G S M：資料の回覧及び検討をお願い。
	愛知県 豊橋市	上下水道課 下水道課	非開削：非開削工法の P R。
			E G S M：以前、浸透ますで浸透化を行ったが、結果が良好でなかった。今回、 工法を説明し、今後採用に向けての検討 をお願いした。
	愛知県 田原市	市役所 下水道課	非開削：非開削工法の P R
	愛知県 岡崎市	市役所 建設土木課	E G S M：工法の P R
		市役所 下水道設備課 排水設備班	E G S M：浸透化の計画は、現在行ってい ない。
	愛知県 碧南市	市役所 開発水道部 下水道課 都市下水係	E G S M：「資料を回覧し検討をする。」
	愛知県 高浜市	市役所 上下水道グループ	E G S M：工法の P R。（説明を聞いて くれない。）
	愛知県 半田市	役所別館 水道部 下水道課 雨水・汚水担当	E G S M：工法は知っている。今後、検 討をして頂けるとの事。
	愛知県 常滑市	市役所 下水道課	E G S M：雨水担当者不在。資料の回覧 をお願い。
	愛知県 阿久比町	役場 建設部建設課	E G S M：工法の説明。回覧し検討をす る。
	愛知県 西尾市	市役所 建設部 下水道課	非開削：非開削工法の P R。推進工法の 採用は行っている。
E G S M：雨水管は大きな径を取扱、小 さな径はほぼ取り扱わない。排水ます関 連は、土木部に行った方が良い。			
		市役所 土木部	E G S M：赴任してきたばかりで良く分 からないが、資料を見て検討をしてくれ るとの事。

日 時	市 町 村	面 談 先	内 容
平成 23 年 7 月	山口県 美祢市	市役所 上下水道施設課	非開削：下水道担当者不在
		市役所 建設土木課	E G S M：担当者不在。資料の回覧をお願いした。
	山口県 長門市	市役所 建設部 下水道課	E G S M：合流式を採用している箇所は少しある。現在、ハザードマップを作製中。工法は、インターネットで見たときがある。
	山口県 萩市	上下水道局 上下水道部 下水道課	非開削：圧入工工程を多く取り入れている。
			E G S M：萩市に、適している工法と考える。
	島根県 益田市	市役所 建設部 下水道課	非開削：推進工法は、採用しているが、開削が主になっている。
			E G S M：工法のPRを行った。
	島根県 浜田市	市役所 建設課 維持管理課	E G S M：工法のPRを行った。「住民からの苦情は無いか？」の質問を受けた。
	島根県 大田市	市役所 建設部 都市計画課	E G S M：工法のPRを行ったが、あまりよく聞いてくれなかった。
	島根県 出雲市	市役所 都市建設部 道路河川維持課 河川係	E G S M：出雲市は平地で、水位が高いところが多いので不向きではないか。また、シルト・粘土層が多い為難しい。市の西側（山側？）ではよいかも？とのことであった。
		上下水道局 下水道課	非開削：工法のPRを行った。宅内の取付に非開削を採用するケースが多くなった様である。
	島根県 松江市	市役所 建設部 河川課	E G S M：松江市では平地が多く水位が高い為難しい。雨水対策として、雨水渠を広くする様に勧めており、宍道湖に圧送している。
	鳥取県 米子市	市役所 建設部 維持管理部	E G S M：雨水対策は、舗装の浸透を行っている。砂層が多いので、浸透化は向いている。との事であった。
鳥取県 倉吉市	市役所 建設部 下水道課	非開削：工法のPRを行った。	
		E G S M：工法のPRを行った。	

日 時	市 町 村	面 談 先	内 容
平成 23 年 7 月	鳥取県 鳥取市	上下水道局 下水道企画課	E G S M : 工法に P R をおこなった。
		上下水道局 下水道建設課	非開削 : 推進工法は採用してるとのこと であった。

3. 本部事務局への資料請求件数

地 域	役 所	コンサルタント	施工業者	全 体
北 海 道	2	2		4
東 北	2	1		3
関 東	14	14	4	32
中 部	6	5	3	14
北 陸	2	3		5
関 西	8	11	1	20
中 国	2	2		4
四 国	0	5		5
九 州	3	2	1	6
沖 縄	1	2		3
全 国	40	47	9	96

4. おわりに

公共下水道の普及率も全国平均で 73.7%（平成 21 年度末）に達しています。一般都市の普及率は 65.6%（平成 21 年度末）で、まだまだ新設管の敷設も行って行かなくてはなりません。政令指定都市（普及率 96.3%：平成 21 年度末）では、次に維持管理・延命化などの課題もあがってきています。老朽管を更生や改築推進を行うのか、新たに新設管を敷設するのか、いろいろと検討されている様です。私たち非開削工事普及推進部会は、下水道を筆頭に各ライフラインにおける工事の非開削化を、提案し実施していただけるように活動していきたいと考えます。

非開削工事普及推進部会